

信夫清二郎 せいぶ きよじろう 政治學者、法學博士。明治四十一年四月八日朝鮮生れ（一九〇九一）。法學者信夫淳平の二男、漢學者信夫恕軒の孫。昭和九年九州帝國大學法學部政治學科卒。二十五年名古屋大學教授、三十九年日本政治學會理事。妻は歌人信夫澄子。

著書 『陸奥京光』（昭和十二年六月十九日白揚社「人物再検討叢書」）、

『現代日本史研究』（合著、昭和十二年十月五日二玄書房）、『後藤

新平—科學的政治家の生涯』（昭和十六年九月二十日博文館）、『近

代日本産業史序説』（昭和十七年五月五日日本評論社「日本歴史學大

系」）、『ラッフルズ—イギリス近代の植民政策の形成—東洋社會』

（昭和十八年九月二十日日本評論社）、『革命—理論・史論』（合著

・二十世紀研究所編、昭和二十四年五月二十日思索社）、『明治政治

史』（昭和二十五年八月十五日弘文堂「アテネ文庫」）等。

